



第19号

令和元年8月23日

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉会長 小野祐司

令和元年6月12日、国際理工情報デザイン専門学校を会場として、令和元年度「工業系高校人材育成コンソーシアム千葉（以下コンソーシアム）・第1回運営委員会並びに第1回総会」を開催しました。

令和元年度 第1回運営委員会並びに第1回総会について

総会の内容は、以下の通りです。

(1) 報告事項

- ア 新コンソーシアム会員（7団体）について
- イ 各工業系高校の進路状況等について
- ウ その他（姉崎高校「ものづくりコース」と天羽高校「工業基礎コース」の設置に向けた準備状況の報告）



(2) 議事

- 第1号議案 平成30年度事業報告及び会計収支決算報告について
- 第2号議案 令和元年度事業計画（案）及び会計収支予算（案）について
- 第3号議案 令和元年度会長等の選任について

(3) 協議

議題 工業系高等学校の発展に向けたコンソーシアムにおける今後の活動について

【小野会長】挨拶

「お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

まず、会場を快く御提供いただきました、国際理工情報デザイン専門学校の竹井理事長様に厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございます。また、ご参集いただきました、当コンソーシアム事務局をはじめ関係の先生方、皆様方に厚くお礼申し上げたいと思います。

さて、政府自民党が教育再生実行会議を立ち上げまして、5月17日に提言をされたことはご存知だと思います。これは高校の普通科の改革の話でございます。高等学校への進学率、これはすでに全国的に99%に達してしまっていて、ほぼ全入の状態です。戦後、もう長い時間が経っていますが、手付かずであった普通科の改革の話でございます。

高校の内訳は73%が普通科、工業をはじめとした農業・商業等の専門学科が22%、そして1994年に戦後最大の改革と言われました総合学科が創設されて、これが5%です。普通科、これは大学や専門学校等の受験を念頭にいれるカリキュラムが組まれて、生徒の多様な能力や関心に十分な期待に応える指導が得られていないという批判があります。

法改正により、2021年度からこの普通科改革を導入したいということです。これは、例えば国際社会で活躍できる人材を育てるグローバル科などをあげています。同時に地域の振興もできる人材を育てるというふうになっており、この改革は、高校生があまり勉強していないという調査からきていることだと思われます。

こうした危機感を実感していますが、欧米の大学生や高校生、新興国では盛んに伸びている国があ

りますが、そういったところの学生と比べて、高校生の「学びの時間」が狭まってきているということが実感として考えられます。

私ども『工業系高校人材育成コンソーシアム千葉』としましては、こういう時にこそ、いろんな学校、企業等とつながって原点回帰することが重要と考えます。企業様にはその当時発足した理念があり、またコンソーシアムにも理念があり、原点に戻って問題を解決していくことを考えています。

工業高校生徒の学びを原点から考え、普通科が大きく持っている二次意欲を発信できるように準備したいと思っています。

今年度は文科省を中心とした自民党の教育再生会議を注視し、工業系の高校が、専門学校として、地域の皆様への情報発信をしていきたいと考えています。さらに皆様の心に入るような、情報発信も考えていきたいと思っています。

今日はこの総会で、色々なことを決めていただきたいと思います。御出席いただいた方々には、是非多くの発言をしていただければと思っています。各方面からの御意見を頂戴できる場でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。」

(1) 報告事項

報告—ア 新コンソーシアム会員（7 団体）について

今年度から新たに7 団体が、コンソーシアム会員に加わりましたのでご紹介します。

1	社 名	ハヤシレピック株式会社（旧社名：林時計工業株式会）佐貫事業所
	住 所	千葉県富津市佐貫 482
	主な事業内容	高輝度冷光照明装置の設計・製造・販売、精密電動ドライバーの製造販売、半導体製造、電子部品の組み立て検査、照明器具製造ほか
2	社 名	日宝化学株式会社 千町工場・技術研究所
	住 所	千葉県いすみ市松丸 1240
	主な事業内容	カン水からヨウ素を生産している。カン水とともに産出される天然ガス、シアン化水素およびその誘導体などの原料として化学製品を提供している
3	社 名	D I C株式会社（旧社名：大日本インキ化学工業株式会社）千葉工場
	住 所	千葉県市原市八幡海岸通 12
	主な事業内容	印刷インキ、有機顔料、合成樹脂等の製造・販売
4	社 名	株式会社オチアイ
	住 所	千葉県千葉市花見川区犢橋 1650
	主な事業内容	多様な工業用ファスナーの製造を設計から販売まで自社で行っている
5	社 名	一般財団法人労働安全衛生管理協会
	住 所	埼玉県さいたま市南区浦和 2－2 7－1 5
	主な事業内容	労働安全衛生法に規定されている技能講習・特別教育・職長教育等を実施
6	社 名	北越コーポレーション株式会社（旧社名：北越紀州製紙株式会社）
	住 所	千葉県市川市大洲 3－21－1
	主な事業内容	紙・パルプ製品の製造販売、紙器・液体容器等の製造販売、ビジネスフォーム等の各種印刷製品の製造販売ほか
7	社 名	住友建機株式会社
	住 所	千葉県千葉市稲毛区長沼原町 731
	主な事業内容	建設機械の開発、製造

教育政策課（石井副主幹）

今年度、現在までの姉崎高校と天羽高校の準備状況の概略についてご説明します。

まず、今年度から、両校には教科・工業の教員が配置され、準備に当たっています。

次に準備室会議ですが、姉崎高校は4月26日に、天羽高校は4月22日に第一回を開催し、企業連携を含んだ教育課程、いわゆる時間割の編成や工業実習室の施設設備、広報について、協議をしました。

今年度は教育課程の設定、具体的な企業連携の計画、工業実習室の仕様を決定した後に設計、さらには1期生となる現在の中学3年生に対する十分な広報が業務の柱となります。両校では来年度のコース設置に向け、校長先生を中心に準備を進めているところです。

・姉崎高校（小野校長）

去年の段階ですと目の前に霞が掛かっているような状況でしたが、だんだんそれが晴れてきて、具体的に話が進みだしているところです。特に、工業免許のある教頭先生をお迎えしましたので、そういうところで心強く、去年決まっていたことをもう一度見直し、教育課程、実習場所の設定、揃えようとしている備品について、『こういうものがそっちよりいいのではないか』ということで話が進んでいるところです。なんとか6月中に教育課程を提出して、具体的に進めてまいります。

・天羽高校（卯月校長）

私から3点、ご報告させていただきます。1点目は、教育課程についてです。単位数は、2年生で6単位、3年生で9単位を想定しています。中でも肝となる企業実習については、受け入れていただく事業所や時期について、今後、詳細を相談させていただくこととなります。現在は、富津市新富工場協議会の連絡会議に出席し、コース設置の目的や準備状況を改めて説明している他、同協議会加盟各社等と、個別に調整を図っているところです。

2点目は実習室の設計についてです。現在美術室として使用している教室を工業実習室に改修する予定で、先日、教育施設課及び教育政策課の担当者に来校いただき、現場を確認いただくとともに、本校の要望等をお伝えしました。

3点目は広報についてです。本コンソーシアムの会員でもいらっしゃる日本製鉄様、千葉工業高校等に御協力いただき、広報用ポスターに使用する写真撮影を行いました。

また、6月末には、地元中学校の校長会議にお邪魔して、本コースについて説明する予定です。

夏季休業中には、中学生対象の体験入学において、工業基礎コースの模擬授業を実施するほか、中学校の先生方にも工業の授業を体験していただく説明会を開催する予定です。

（2）議事

第2号議案—令和元年度事業計画

・令和元年度の事業計画が承認されましたのでご報告いたします。

1. 運営委員会・総会
 - (1) 令和元年6月12日 第1回運営委員会・総会
 - (2) 令和2年2月5日 第2回運営委員会・総会
2. 事業計画
 - (1) 令和元年9月28日 高校生理科学研究発表会への参加
(千葉大学)
 - (2) 令和2年2月5日 生徒研究発表会（県立現代産業科学館）
3. 情報発信・広報事業
 - (ア) 産業教育フェア（きばーる）
 - (イ) 小中学校への理解促進の検討
 - (ウ) コンソーシアム便り発刊
4. 教職員研修



平成 30 年度会計収支決算報告および令和元年度会計収支予算（案）について

昨年度は一般財団法人 千工会様より協賛金 10 万円頂き、繰越金 8,402 円と合わせて有意義に使わせていただきました。今年度も協賛金として 10 万円頂きましたので、コンソーシアムの運営費他研究発表会等の費用として使わせていただきます。

また、昨年度まで千葉県高等学校工業研究会をとおして公益財団法人双葉電子記念財団様から令和元年度会計収支予算が承認されましたのでご報告いたします。

昨年度は（公益財）双葉電子記念財団様から 13 万円助成して頂き、生徒研究発表会に係る参加者旅費・運営費として使わせていただきました。今年度は 11 万円を助成していただきましたので、来年 2 月 5 日に予定している生徒研究発表会で使わせていただきます。

第 3 号議案 令和元年度会長等の選任について

・今年度も会長並びに副会長 2 名と監事 2 名が留任となり承認されましたのでご報告いたします。

会長は国立研究開発法人科学技術振興機構の小野祐司様です。副会長は、玉川大学・教師教育リサーチセンターの中山公央様と千葉大学高大接続センターの足立欣一様です。

また、監事は、千葉県立京葉工業高等学校の加曾利弘平校長と J F E スチール株式会社・東日本製鉄所・労働人事部千葉労働人事室室長の上野正之様です。

（3）協議

「工業系高校の発展に向けたコンソーシアムにおける今後の活動について」

事務局長

工業系学校の発展に向けたコンソーシアムの今後の活動について、事務局よりご説明いたします。今年度の活動ですが、主に 3 つを考えております。

一点目は、工業系高校の教職員を対象に、「課題研究基礎コース」を 2 年続けて行ってまいりました。非常に好評でしたので、今年度も引き続き実施したいと考えております。

二点目といたしまして、工業系高校で学んだ子供たちが工業系の大学、専門学校、企業等で活躍していることや、工業系高校の学習内容などが中学生やその保護者に周知できていないこと、つまり中学校への PR が足りないということが課題であり、その検討が必要であると考えています。

三点目として、コンソーシアム千葉は、平成 26 年度の設置から 5 年たちました。次の 5 年先を考えるうえで、ワーキンググループ会議を開催し、会員の皆様から御意見をいただき工業系高校の発展を図ることで、企業、大学、専門学校等に進む高校生の人材育成につなげていければと思っております。また、今年度は新会員が増えましたので、更に貴重な御意見が聞けるのではないかと期待しています。

千葉県中学校長会（渡邊副会長）

現在、やはり中学校の子どもたちは、普通科志向が非常に強いという傾向にあります。その背景には、高校に入学して、そのあと大学に進学する子どもたち、そして就職する子どもたちがいますけれども、就職の有効求人倍率等を知らずに高等学校に入学する子どもが多いと思います。

実際に工業高校を卒業した生徒の求人は 20 倍を超えているというお話も伺っておりますが、そういった情報を、中学校の生徒たちは知らないままに進学しているのが現状ではないかと思っておりますので、またそういった情報も、これからどんどん伝えていきたいと考えています。

公益財団法人千葉市産業振興財団からのお知らせ

公益財団法人千葉市産業振興財団より『産学連携支援』のご案内を頂きました。工業系高校における優秀な課題研究等の取り組みに、支援をしていただけます。詳しくは添付した案内をご覧ください。

今後の予定

- ・ 10 月 4 日（金）ワーキンググループ会議の開催
- ・ 10 月 16 日（水）職員研修の実施
（会場：千葉県立清水高等学校）
- ・ 中学校への広報

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉事務局
事務局長（千葉工業高校教頭）青柳 昭
TEL 043-264-6251 FAX 043-268-5524

千葉市ビジネス支援センター

あなたのビジネスを総合的にサポート 千葉市の「中小企業・商店」を応援します!!

創業・経営等に専門的知見を有するコーディネーター(実績等は裏面)が、**何度でも無料で相談に応じます!!**

さらに、従業員の皆様向けに、千葉市が作った**安心・お得な福利厚生サービス(裏面)**をご提供しています!!

経営・技術支援

専門家のアドバイスが欲しい!!

経営課題等に対して各種相談に応じます!

● 経営・技術相談

コーディネーター等が、随時無料で相談・助言

● 専門家派遣

問題解決のためのアドバイスや技術指導を行う
専門家を派遣し、謝金の一部を助成
(1日2万円の1/2、最大15日)

● 特許等取得

★ 特許権・実用新案権・意匠権・商標権の国内
出願手続に係る弁理士報酬等の一部を助成
(上限10.8万円・上限21.6万円)

★ 外国出願に係る費用の一部も助成
(上限300万円)

販路拡大支援

取引先を拡大したい!!

販路開拓のための費用の一部を助成
します!

● 新規市場開拓

見本市や展示会等への出展料や
パンフレット印刷費の一部を助成
(上限20万円)

産学連携支援

大学等の知見を活かして事業を
したい!!

研究者とのマッチングは無料!
共同研究に係る費用の一部を助成
します!

● 大学等研究費用助成

共同研究開始前のコンサルティング
費用等の一部を助成
(上限60万円、1/2)

● 産学共同研究促進

共同開発や実証実験等の共同
研究に係る費用の一部を助成
(上限200万円)

相談
無料

人材育成・ 新事業創出支援

知識や技術力を向上
させたい!!

最新のビジネス情報が
得られる交流会やビジ
ネスに役立つセミナー
を無料で開催!

創業支援

自分の会社や店を持ちたい!!

● 創業者向け研修

★ 創業者研修

経営の基礎知識から事業計画書の作成
までを習得

★ 経営力強化講座

経営戦略や組織マネジメント、マーケティング
などの経営能力を強化

● CHIBA-LABO

事業構想がアイデア段階の創業間もない方
を対象にした、現役のビジネスパーソン
の指導・助言が受けられる、オープンスペース型
起業家支援施設

(入会金5千円、1人あたり利用月額
5千円~1.4万円)

セミナーの開催・
助成金の募集など
のご案内をメール
マガジンで配信し
ております。下記
QRコードにアク
セスのうえ、ご登
録ください。



● ● ご相談は、TEL : 043-201-9506 まで、ご連絡ください。 ● ●

その他、様々なサポートメニューをご用意しています。詳しくは、ホームページを
ご覧ください。

コーディネーターの紹介

豊富な支援実績を有するコーディネーターがあなたの経営をサポートします。

氏名	専門分野	主な実績
脇山 修一	◆ 経営全般 ◆ 販売・マーケティング ◆ IT・情報化 ◆ 商店街活性化、まちづくり ◆ 農業経営	◇ 人事接客・営業強化支援 ◇ 小売業売り場づくり ◇ 経営者人材教育 ◇ IT企業知的財産構築支援 ◇ 商店街活性化支援 ◇ 農業経営強化支援 等
神田 邦夫	◆ 経営全般 ◆ 経営革新・経営力向上 ◆ ビジネス成長支援	◇ 新興市場上場事前支援 ◇ フランチャイザー(FC本部)立ち上げ支援 ◇ 経営革新・経営力向上計画承認支援 ◇ 創業・事業承継補助金取得支援 ◇ 小規模事業者持続化補助金取得支援 ◇ IT導入補助金取得支援
吉岡 正臣	◆ 経営全般 ◆ 技術・生産・ISO ◆ 人材育成 ◆ アライアンス	◇ 事業計画・中期計画策定支援 ◇ 事業管理・在庫管理・プロジェクト管理支援 ◇ 製造業の経営管理支援 ◇ 技術移転、事業提携支援 ◇ 製品開発支援 ◇ 産学連携支援 等
大塚 裕史	◆ 製品デザイン開発	◇ 産学官連携支援による製品開発 ◇ 製品デザイン開発プロジェクトを通じた中小企業支援 ◇ 産学共同研究を通じた製品開発支援 ◇ 国内外企業の製品デザイン開発 ◇ 商品開発
黒川 明彦	◆ 経営全般 ◆ 技術・生産・ISO	◇ ものづくり、商業・サービス業支援 ◇ 新製品・新技術開発支援 ◇ 工業団地組合・商業団地組合の拡張・運営事業支援 ◇ サポイン事業の推進 ◇ ものづくり補助金取得支援 ◇ 雇用関係助成金取得支援 等
森田 賢二	◆ 経営全般 ◆ 法務・労務 ◆ 事業承継 ◆ 経営計画策定	◇ 労務コンプライアンス体制整備支援 ◇ 経営改善計画策定支援 ◇ 事業承継計画策定支援 ◇ BCP策定支援 ◇ 人事制度整備支援
石井 伸暁	◆ 経営全般 ◆ 販売・マーケティング ◆ 資金調達 ◆ 補助金申請	◇ 小売業、サービス業支援(店作り、販促、チラシ作成) ◇ 資金調達支援 ◇ IT導入補助金取得支援 ◇ 経営革新計画・経営力向上計画・先端設備等導入計画策定支援 ◇ ものづくり補助金取得支援 ◇ 小規模事業者持続化補助金取得支援
小林 克	◆ 経営全般 ◆ 販売・マーケティング ◆ 新規事業立上げ ◆ 商品開発 ◆ 展示会出展支援	◇ 商品開発支援 ◇ 事業計画策定支援 ◇ 農商工連携支援 ◇ 飲食店メニュー開発支援 ◇ 商圏分析 ◇ ものづくり補助金・小規模事業者持続化補助金取得支援 等
石村 飛鷹	◆ 経営全般 ◆ 販売・マーケティング ◆ IT・情報化・IoT ◆ 産学連携 ◆ 補助金申請	◇ IoT導入支援 ◇ 産学連携支援 ◇ 資金調達支援(融資、補助金申請支援) ◇ 事業承継 ◇ 販路開拓支援(海外展開支援) ◇ 創業計画・経営計画・先端設備等導入計画策定支援 等

勤労者福祉サービスセンターの紹介

知って、入って、使ってお得!! 従業員・事業主様向けの福利厚生制度です!!

● 会費(1人あたり) 入会金300円・月会費1千円 年間約1.5万円～5万円もお得!!

今すぐご連絡ください。TEL: 043-216-3838

● 慶弔給付金

「人生の節目」のお手伝い

★ 祝金 5千円～3万円

★ 弔慰金 1万円～25万円

★ 見舞金 9千円～30万円

● 助成金

「健康管理・旅行費用」などを補助

★ 人間ドック 5千円～1万円

★ 宿泊(1泊) 会員2千円・登録家族1千円

● チケット割引

「お得なカード・チケット」が充実

★ ジェフグルメカード、クオカード、図書カード
など 5千円⇒4,200円～

★ 千葉ロッテマリーンズ・ジェフユナイテッド
千葉観戦券、観劇・コンサートチケットなど

● レジャー施設利用補助

「遊園地・水族館・映画館・スパ・レストラン」

などを、お得に利用

★ 契約施設利用券 700円分×7枚

★ 東京ディズニーリゾート利用券 1,500円分

※ 詳細はホームページをご覧ください。



公益財団法人

千葉市産業振興財団

中小企業支援法に基づく中小企業支援の「指定法人」

中小企業新事業活動促進法に基づき認定された「中核的支援機関」

〒260-0013

千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL: 043-201-9501(代) FAX: 043-201-9507

E-Mail: zaidan@chibashi-sangyo.or.jp

URL: <http://www.chibashi-sangyo.or.jp/>